

第8回

日本甲状腺病理学会総会・学術集会

会長 小山 徹也 (群馬大学大学院 病理診断学)

会期 2021年7月3日(土) 12:55 ~ 17:00

会場 WEB 開催 (群馬大学大学院)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年7月4日(土曜日)に群馬大学医学部刀城会館で開催を予定しておりました第8回日本甲状腺病理学会総会・学術集会は、令和3年7月に延期になりました。

参加をご検討頂いておりました皆様には、ご迷惑をおかけすることになり大変申し訳ございません。

ご協力およびご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以下のごとく開催します。

特別講演 1

Liquid Biopsy: 循環癌細胞の同定とその臨床応用を目指して

群馬大学大学院耳鼻咽喉科教授 近松 一郎

座長 群馬大学 小山 徹也

特別講演 2

甲状腺機能評価のポイントとピットフォール - 甲状腺学会理事長としての提言 -

甲状腺学会理事長 群馬大学大学院内分泌糖尿病内科 山田 正信

座長 杏林大学 菅間 博

日本甲状腺病理学会総会

要望演題

甲状腺腫瘍の分類について

甲状腺病理学会理事長 杏林大学病理学教授 菅間 博

座長 福井大学 今村 好章

指定講演 1

希少甲状腺腫瘍の病理診断

山梨大学大学院 人体病理学教授 近藤 哲夫

症例報告 甲状腺SFTの一例 福井大学 木村 純也

指定講演 2

甲状腺腫瘍の遺伝子診断

がん研究会研究所 千葉 知宏

座長 日本医科大学 大橋 隆治

次期会長挨拶・閉会挨拶

参加費による特典

日本病理学会専門医資格 更新 5単位

日本専門医機構病理専門医資格 更新 領域講習 1単位

日本内分泌学会専門医 更新 単位あり

連絡先

群馬大学大学院 病理診断学

第8回 日本甲状腺病理学会総会・学術集会 事務局

担当: 下田雄輝

✉ yshimoda@gunma-u.ac.jp

☎ 027-220-7982



国立大学法人 群馬大学

NATIONAL UNIVERSITY CORPORATION
GUNMA UNIVERSITY

第 8 回 日本甲状腺病理学会総会・学術集会

会長 小山 徹也（群馬大学大学院 病理診断学）

開催地 群馬県前橋市

会場 WEB 開催（群馬大学大学院）

会費 無料

開催日 2021 年 7 月 3 日（土曜日）

幹事会 12：00～12：45

総会・学術集会 12：55～17：00

事務局 群馬大学大学院病理診断学 下田 雄輝

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-22

TEL (027) -220-7982

E-mail yshimoda@gunma-u.ac.jp

ZOOM 配信

参加希望者にメールで ID パスコードなど追って知らせます。事務局まで連絡ください。ksudou@gunma-u.ac.jp（須藤）

参加者は 病理専門医・内分泌専門医更新単位取得可能です。
視聴はチャットで確認します。

ご挨拶

第 8 回甲状腺病理学会 総会学術集会 会長

群馬大学大学院 病理診断学

小山 徹也

2019 年冬より始まったいわゆるコロナ禍は、我々の生活に多大な影響を与えました。学術活動においても、多くの学会が中止になり、今やオンライン配信は学会の主流となっています。これは単に今だけの問題でなく、製薬会社の寄付などが制限される中で、今後の学会活動の変革の機会になるかもしれません。甲状腺病理学会も、第 8 回はコロナ感染症が半年程度で終息するという予想のもと、昨年の 7 月に前橋で行う予定でしたが、大きく覆り、ワクチン開発により徐々に状況は好転しているものの、本年度はオンラインで、ともかくも開催する運びになりました。菅間理事長はじめ、ご尽力いただいた諸先生に感謝申し上げます。

さて、私とこの学会との関係ですが、甲状腺病理学会の前身「サイロイドクラブ」にはじまります。手元にたまたま 2002 年度、約 20 年前のサイロイドクラブ名簿があります。菅間先生、近藤先生、廣川先生のお名前もありますが、寺畑先生 中村先生 樋口先生 覚道先生 片山先生といった懐かしい名前があります。そして坂本穆彦先生 加藤良平先生にはいろいろとお付き合いさせていただきました。「クラブ」という独特の名前を使ってちょっとモダンな感じがしますが、診断病理華やかなりしころ、人体病理を志す、甲状腺病理に特化した病理医が自主的に集まりました。たとえば、診断困難症例を互いに検討して、observer variation を調べ、わが国甲状腺病理診断に寄与した懐かしい思い出があります。坂本先生のご紹介で 1991 年 WHO 分類の editor の一人であった MGH, Boston の Prof. Vickery 先生のところへ留学しました。1993 年 Wales(UK)の Cardif で行われたヨーロッパ甲状腺学会(ETA)では、多くのクラブのメンバーが参加しました。私の運転するレンタカーで、市内観光した楽しい思い出があります。私も 60 歳を超えてまさに「光陰矢の如し」の感があります。

思い出話に花が咲きますが、未来の話をしなければなりません。すでに病理学は形態学に主座を置きながらも、ゲノム医療の影響を確実に受け、甲状腺病理の分野でも避けて通れません。菅間先生、近藤先生には病理組織の話をお願いし、さらに千葉先生の遺伝子診断の講演を準備しました。本学耳鼻咽喉科・頸部外科近松教授門下では、腫瘍免疫の立場から、最近 top journal に論文を連発しており、今後の診断、治療に多大な貢献が期待できる CTCs のご講演をしていただけたと思います。また甲状腺学会理事長 本学内分泌代謝内科 山田教授からは甲状腺診断治療の未来を広い視点から語っていただきます。

短い時間ですが、皆さま楽しんでいただければ幸いです

プログラム

12:55~13:00

開会挨拶

群馬大学 小山 徹也

13:00~13:45

特別講演 1

座長 群馬大学大学院 病理診断学教授 小山 徹也

Liquid biopsy：循環癌細胞の同定とその臨床応用を目指して

群馬大学大学院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授 近松 一郎

13:45~14:30

特別講演 2

座長 甲状腺病理学会理事長 杏林大学病理学教授 菅間 博

甲状腺機能評価のポイントとピットフォール 甲状腺学会理事長としての提言

甲状腺学会理事長 群馬大学大学院 内分泌・代謝内科 教授 山田 正信

14:30~14:45 (休憩の間)

第 8 回 日本甲状腺病理学会総会

14:45~15:20

要望講演

座長 福井大学病理診断科教授 今村 好章

甲状腺腫瘍の分類について

甲状腺病理学会理事長 杏林大学病理学教授 菅間 博

15:20~15:55

指定講演 1

座長 藤田医科大学大第二病院病理診断科教授 浦野 誠

希少甲状腺腫瘍の病理診断

山梨大学人体病理学教授 近藤 哲夫

15:55~16:10

症例報告

甲状腺の SFT の症例

福井大学病理診断科 木村 純也

16:10~16:45

指定講演 2

座長 日本医科大学統御機構・腫瘍学教授 大橋 隆治

甲状腺腫瘍の遺伝子診断

がん研究会研究所 千葉 知宏

閉会挨拶

群馬大学 小山 徹也